交通事故を防ごう 市民総決起大会



7月21日から31日までの「夏の交通安全県民運動」 の期間に先立ち、7月15日、プラザマリュウ五所川原 で市民総決起大会が開かれました。

東北電力五所川原営業所の宿野部陸斗さんが「子どもと高齢者を交通事故から守ります。シートベルトの着用や飲酒運転防止を徹底します。夕暮れ時の早め点灯を心がけます」と交通安全宣言を行ったほか、五所川原警察署の松田晃和交通課長が講話で交通事故防止を呼びかけました。

日頃から、市民一人ひとりが交通事故防止を意識しましょう。

直木賞作家·安部龍太郎氏 市長と対談



作家の安部龍太郎さんが8月8日、立佞武多の館を 訪れ、市長と対談しました。

安部さんは、平成25年「等伯」で直木賞を受賞した 歴史文学の第一人者で、7日夜の祭りでは大型立佞武 多の曳き手も体験されました。

これまで2度、立佞武多の館を訪れたことのある安部さんですが、運行中の立佞武多を見学したのは今回が初めてとのことで「迫力や大きさ、そして立佞武多にかける市民の思いに感動した」との感想を述べました。

今回は、雑誌の企画で対談が実現し「地方創生」 「五所川原立佞武多」について約1時間語り合いました。

地域ブランド4品目認定

五所川原地域ブランド推進協議会(会長・平山市 長)は、7月22日、プラザマリュウ五所川原で五所川 原ブランド認定証交付式を行い、市の特産品を使用し た加工品を地域ブランド商品として認定しました。

5年目となる今年は、新たに4品目を認定し、認定商品は合計33品目となりました。また、市が地域ブランド推奨品目として位置づけた一次産品の販路拡大等を支援する事業に、2団体の活動を選定しました。

平山会長は「市を代表する商品ということに誇りを 持ってPRしてほしい。また、市民一人ひとりも応援 団として協力してほしい」と認定証を交付しました。 認定商品は、市内観光施設等で販売します。





五所川原地域ブランド認定商品

(企業組合 でる・そーれ)

▷りんご冷麺 (有限会社ヤマホ竹鼻製麺所)

▷赤~いりんご フリーズドライ「御所川原」 (株式会社 JIN CARE)

▷味よし三好 米みそ ▷味よし三好 あお豆とうふ (三好村づくり協議会 計2品)

ブランド推奨品目チャレンジ支援事業

▶十三湖しじみ貝のブランド化推進事業 (株式会社トーサム)

○特産品の中まで赤~いりんご「御所川原」の価値を 広め、新規顧客獲得プロジェクト

五所川原地域ブランド認定商品についてのお問い合わせ 観光物産課 内線2558